

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

慢性血栓塞栓性肺高血圧に対するバルーン肺動脈形成術施行後の抗凝固薬の効果に関する解析 (Evaluation of anticoagulants after Balloon pulmonary angioplasty for chronic thromboembolic pulmonary hypertension)

[研究責任者]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター  
循環器内科 末富 建

[研究の背景]

当院では、慢性血栓塞栓性肺高血圧(chronic thromboembolic pulmonary hypertension: CTEPH)という病気の治療を行っています。これは稀で難治性の病気なので不明な点が多く、臨床研究を行う必要があります。CTEPH 患者さんに終生必要とされる抗凝固療法については、いまだに確固たる医学的根拠がありません。特に DOAC については、投与量が慢性心房細動患者に使用される量で設定されているため、慢性心房細動とは患者背景が異なる可能性のある CTEPH において、この用量が適正かどうかは不明です。

[研究の目的]

本研究では、当院での BPA 治療後の CTEPH 患者さんの治療状況に対して解析を行い、出血あるいは血栓形成の合併症などを報告したいと考えております。

[研究の方法]

- 2014 年 9 月から 2021 年 12 月までに当院でバルーン肺動脈形成術を開始した CTEPH の方が対象になります。
- 診療記録の情報を使用しますので、新たな質問や検査の必要はありません。

カルテ情報：

- ① 患者基本情報 (年齢, 性別, 罹病期間等)

- ② 検査結果（WHO 機能分類，6 分間歩行距離，血中 BNP 値等血液検査結果，心臓カテーテル検査における血行動態指標（肺動脈圧，心拍出量，心係数，肺血管抵抗，右房圧、右室圧、肺動脈楔入圧、左室拡張末期圧など），肺動脈造影所見）
- ③ 治療内容

●情報の管理

カルテ情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

循環器内科 末富 建

連絡先：岡山市北区田益 1711-1

電話：086-294-9911（平日 8：30～17：00）